

令和 5 年度(2023 年度) 建築物環境配慮制度(省エネ)届出状況のまとめ

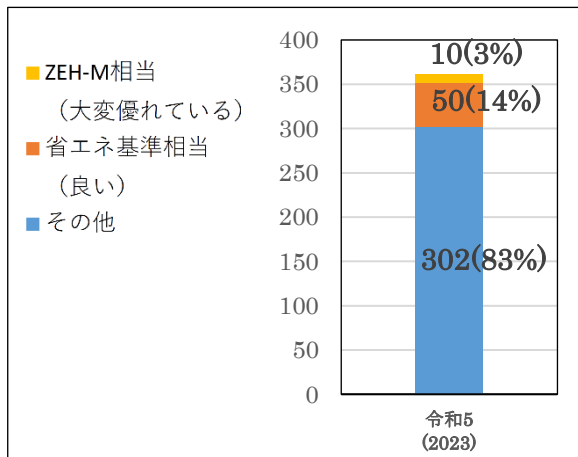
札幌市では、環境に配慮した建築物の推進を目的に建築物環境配慮制度を条例で定めています。この資料は、令和 5 年度(2023 年度)に届出のあった延べ面積 300 m²以上 2,000 m²未満の住宅・建築物の省エネによる自己評価の結果(ホームページ公表分)をまとめたものです。

1 令和 5 年度(2023 年度)の届出の概要

- ・ 届出数は 436 件あり、住宅は 362 件、建築物は 74 件となりました。
- ・ 大変優れている「ZEH-M 相当」の届出は 10 件、「ZEB 相当」の届出は 4 件となりました。
- ・ 住宅は、省エネ基準を満たしていない「その他」のランクが最も多く 302 件の 83%となり、建築物は、「省エネ基準相当(良い)」のランクが最も多く 55 件の 74%となりました。

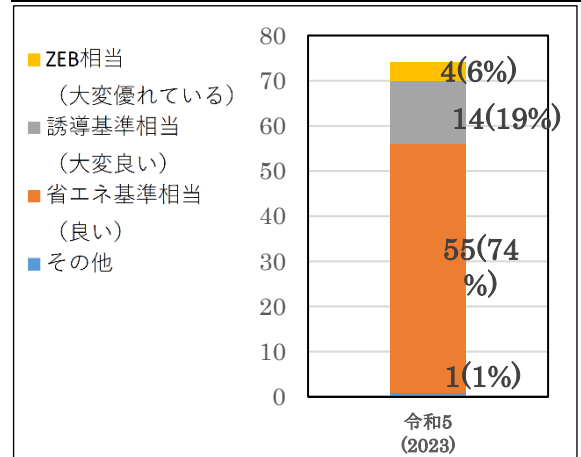
住宅のランク別件数

ランク	件数(%)
ZEH-M 相当:大変優れている/ 誘導基準相当:大変良い	10(3%)
省エネ基準相当:良い	50(14%)
その他	302(83%)
合計	362(100%)



建築物のランク別件数

ランク	件数(%)
ZEB 相当:大変優れている	4(6%)
誘導基準相当:大変良い	14(19%)
省エネ基準相当:良い	55(74%)
その他	1(1%)
合計	74(100%)



※ランクは建築物省エネ法に準じて定めており、令和4年10月に建築物省エネ法の誘導基準が強化されたことに伴い、令和5年度から見直しを行ったため、過年度との比較は掲載しておりません。

2 住宅の構造別の省エネ性能のランクについて

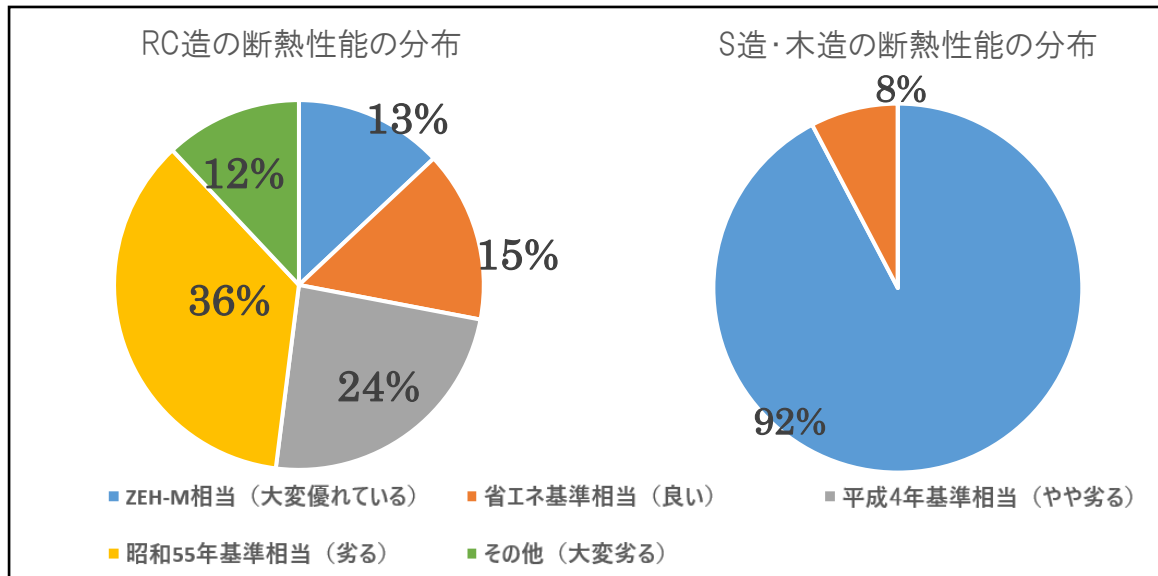
- ・ 住宅の構造別の件数は、RC(鉄筋コンクリート)造 230 件(96.4%)、S(鉄骨)造 2 件(0.6%)、木造 8 件(3.0%)と、RC 造が 9 割以上を占め、木造は RC 造に比べ、高い省エネ性能のランクの届出が多い傾向にありました。

構造別	RC 造	S 造	木造	合計
ZEH-M 相当:大変優れている/ 誘導基準相当:大変良い	7	0	3	10
省エネ基準相当:良い	41	1	8	50
その他	301	1	0	302
合計	349(96.4%)	2(0.6%)	11(3.0%)	362(100%)

3 住宅の構造別の断熱性能(BEI 代表住戸の UA 値)のランクについて

- 住宅の構造別の断熱性能は、S 造及び木造は、「ZEH-M 相当(大変優れている)」のランクが 92%となり、高い断熱性能の届出が多い傾向にありました。
- RC 造は「平成 4 年基準相当(やや劣る)」のランクが 84 件の 24%、「昭和 55 年基準相当(劣る)」のランクが 126 件の 36%、「その他(大変劣る)」のランクが 43 件の 12%となり、省エネ基準に満たない届出が多い傾向にありました。

ランク	RC 造	S 造	木造	合計
ZEH-M 相当 : 大変優れている(UA 値 0.40 以下)	44(13%)	2 (100%)	10(91%)	56
省エネ基準相当 : 良い(UA 値 0.46 以下)	52(15%)	0	1(9%)	53
平成 4 年基準相当 : やや劣る(UA 値 0.54 以下)	84(24%)	0	0	84
昭和 55 年基準相当 : 劣る(UA 値 0.72 以下)	126(36%)	0	0	126
その他 : 大変劣る(UA 値 0.72 を超える)	43(12%)	0	0	43
合計	349(100%)	2(100%)	11(100%)	362



4 建築物の用途別件数、省エネ性能のランクについて

- 用途別件数は、事務所が 30 件と最も多く、次いで病院が 22 件、物販店が 7 件でした。
- 省エネ性能のランクは、事務所が ZEB 相当 2 件、誘導基準相当 3 件、物販店が ZEB 相当1件、誘導基準4件と高い省エネ性能のランクの届出が多い傾向にありました。

ランク	ZEB 相当 (大変優れている)	誘導基準相当 (大変良い)	省エネ基準相当 (良い)	その他	合計
事務所	2	3	25	0	30
学校	0	1	4	1	6
物販店	1	4	2	0	7
飲食店	0	0	3	0	3
集会所	0	2	1	0	3
工場	1	0	2	0	3
病院	0	4	18	0	22
ホテル	0	0	0	0	0
合計	4	14	55	1	74